



## ニュースリリース

2002.5.28 日経産業新聞

### 高機能食品素材不動産賃貸が柱

フジ日本精糖は27日、今期から3年を対象とした中期経営計画を発表した。高機能食品素材の事業化と不動産賃貸収入が柱。2005年3月期には、本体の売上高を2002年3月期比で約5割増の140億円に拡大、経常利益を前期の1億3千万円から10億円に引き上げる考え。

砂糖を原料とする高機能食物繊維である「イヌリン」を事業化し、来年度は年400トン、2004年度に同1000トンの販売を目指す。昨年10月に閉鎖した横浜工場（横浜市）の跡地を来年5月からコーナン商事へ賃貸し、安定収入を得る計画だ。